

# 教育研究業績書

2017年05月29日

所属：日本語文化学科

資格：教授

氏名：西山 明美

|        |                  |
|--------|------------------|
| 研究分野   | 研究内容のキーワード       |
| 芸術（書道） | 良寛の書と芸術          |
| 学位     | 最終学歴             |
| 文学士    | 佛敎大学 文学部 国文学科 卒業 |

| 教育上の能力に関する事項                 |          |   |
|------------------------------|----------|---|
| 事項                           | 年月日      | 概要  |
| <b>1 教育方法の実践例</b>            |          |   |
|                              |          |   |
| <b>2 作成した教科書、教材</b>          |          |   |
| 1. 電子教材「変体仮名の書き方」            | 2006年10月 | 「変体仮名」の筆法をビデオカメラで撮影し、Mo aで電子教材を開発した。『あ』行『わ』行中の「い」と「え」の表記の違いも書き分け、現代発音での音声も加えている。留学生も参考にできるよう工夫している。 |
| <b>3 実務の経験を有する者についての特記事項</b> |          |   |
|                              |          |   |
| <b>4 その他</b>                 |          |   |
|                              |          |   |

| 職務上の実績に関する事項                 |     |    |
|------------------------------|-----|----|
| 事項                           | 年月日 | 概要 |
| <b>1 資格、免許</b>               |     |    |
|                              |     |    |
| <b>2 特許等</b>                 |     |    |
|                              |     |    |
| <b>3 実務の経験を有する者についての特記事項</b> |     |    |
|                              |     |    |
| <b>4 その他</b>                 |     |    |
|                              |     |    |

| 研究業績等に関する事項             |         |               |                   |  |
|-------------------------|---------|---------------|-------------------|--|
| 著書、学術論文等の名称             | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月     | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要   |
| <b>1 著書</b>             |         |               |                   |  |
| 1. 新古今集 四季の歌            | 共       | 2017年3月10日刊行  | 芸術新聞社             | 新古今和歌集より四季の和歌を選歌して、幻想的な四季の情景を写す雅な料紙に書き付けた幽玄の美の世界<br>新古今和歌集の504番 朝恵法師、523番 中務卿具平親王の和歌を担当。表現した書作品とその解説を見開きページに著わす。 |
| 2. 万葉の恋                 | 共       | 2017年3月7日刊行   | 淡交社               | 『万葉集』に綴られた恋の和歌40首の解説と書と篆刻を楽しみ学べる書として、わかりやすく読み解いていく   |
| 3. 『古今集 花の歌』            | 共       | 2015年12月10日   | 芸術新聞社             | 古今和歌集の250番 文屋やすひで、254番 読み人知らずの和歌を担当。表現した書作品とその解説を見開きページに著わす。   |
| 4. 万葉の四季                | 共       | 2014年02月22日刊行 | 淡交社               | 『万葉集』に載る、四季を詠った50首の和歌の解説と書の手引きをわかりやすく読み解いていく   |
| 5. 『100人で百人一首 書き 百花繚乱ー』 | 共       | 2014年01月09日   | 芸術新聞社             | 『百人一首』の77番、崇徳院の和歌を担当。書作品とその解説を見開きページに著わす。  |
| 6. 良寛の芸術                | 単       | 2010年06月刊行    | 武蔵野書院             | 現存する良寛の書簡269通をもとに良寛の芸術を考察した。漢詩423首、和歌1398首からみる真の良寛の内奥を探った。<br>何の銜もなく表現した良寛の「卒意の芸術」の世界を、細かく分析しながら詳解したものである。       |
| 7. 書 ー中国の部ー             | 共       | 2007年04月      | 書学研究会             | 中国書道上の主要古典作品を時代順に編集している。基本的な筆法を加えたもの。  |
| 8. 書 ー日本の部ー             | 共       | 2004年10月      | 書学研究会             | 日本書道史上の主要古典作品を時代順に編集している。基本的な筆法などの説明を加えたもの、  |
| 9. 年賀状の手本               | 共       | 2002年10月      | 一東書道会             | 藤田朱雀・（西山明美）他<br>全（P.32）担当（PP.14～16）<br>年賀状の手本 並びに心得など説明  |
| 10. 新 『書』               | 共       | 2002年04月      | 書学研究会             | 中国の書道史上の主要古典および日本の書道史上の  |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称                     | 単著・<br>共著書別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所、発表雑誌等<br>又は学会等の名称 | 概要   |
|---------------------------------|-------------|---------------|-----------------------|--|
| <b>1 著書</b>                     |             |               |                       |  |
| 11. 書                           | 共           | 1998年04月      | 書学研究会                 | 主要古典を編集<br>中国、日本における書道史上有益な古典を網羅し解説したもの。   |
| <b>2 学位論文</b>                   |             |               |                       |  |
| <b>3 学術論文</b>                   |             |               |                       |  |
| 1. 良寛 情 [こころ] の書                | 単           | 1995年03月      | 書道研究 一東216号 6頁        | 書は人なり、良寛書の評価が高まる現代であるが、その要因を追及 (pp. 2-7)   |
| <b>その他</b>                      |             |               |                       |  |
| <b>1. 学会ゲストスピーカー</b>            |             |               |                       |  |
| 1. 『万葉の四季』所収の万葉歌の解説             | 共           | 2014年11月02日   | 谷崎潤一郎記念館にて            | 『万葉の四季』(淡交社刊)の執筆者である藤田朱雀(西山明美)・樋口百合子による万葉歌の解説と書き方などについて講演。また最後に万葉歌を樋口百合子が冷泉流にて披講(朗詠)し、それに合わせて藤田朱雀が書をパフォーマンスした。                           |
| <b>2. 学会発表</b>                  |             |               |                       |  |
| 1. e-Learningを活用した書道教育の試み       | 単           | 2007年09月      |                       | 日本書道に不可欠の「変体仮名の書き方」を一文字づつ毛筆で書いている様子を撮影。筆遣いや運筆がよく理解でき、課外時間でも学生が独習することが可能な教材に編集、制作したものである。また、仮名の発音を現代音声で取り込み、ローマ字表記も加え、留学生でも活用できるよう工夫している。 |
| 2. 元永本『古今和歌集』の雅の世界              | 共           | 2005年02月      |                       | 徳原 茂実<br>「元永本古今和歌集」を書芸としての側面を中心に『雅の世界』を考察した。元永本古今集は美しい料紙に書かれたものである。手習いのための写本ではなく、芸術作品の作成を目指した。栄華を誇った貴族たちが古今集に対する理解を芸術的に表現しようとした結果である。    |
| 3. 『仮名を書く』 一元永本古今和歌集の場合一        | 単           | 2003年02月      |                       | 元永時代の考証と元永本古今集の解説。その書風を表現できるように文字造形の考察。元永本古今集に書かれた書風を理解して丁寧な臨書。表現するべき和歌を決め原本より集字して倣書。この倣書作品を参考に文字集団と余白の調和など加味しながら、作品構成を考察しつつ推敲を重ね仕上げていく。 |
| 4. 良寛を巡る人々                      | 単           | 1995年10月      |                       | 良寛の村の人々との交わりは、逸話、和歌、漢詩からも心温かい様子が伝承されている。越後人の人情の厚さは200余年を経ても変わらず、良寛を慕う現代の心と通じあうものがある。その地盤に支えられた良寛芸術としての和歌、漢詩、書等々について考察していった。              |
| 5. 良寛と童                         | 単           | 1994年10月      |                       | 逸話にみる良寛と童のかかわりから、童にかかわらざるを得なかった良寛の心奥をさぐる。  |
| <b>3. 総説</b>                    |             |               |                       |  |
| <b>4. 芸術(建築模型等含む)・スポーツ分野の業績</b> |             |               |                       |  |
| 1. 尼崎秀作美術展                      | 単           | 2015年02月      | 尼崎芸術文化協会              | 卷子本。『万葉集』所載の和歌より三十五首を全長4mに纏めたもの  |
| 2. 万葉の四季を書く                     | 単           | 2014年11月      | 個展<br>谷崎潤一郎記念館        | 『万葉の四季』(淡交社刊)所載の四季を詠った50首の和歌の解説と書の手引きをわかりやすく解説した著書に掲載のうち三十点の作品を展示。   |
| 3. 尼崎秀作美術展                      | 単           | 2014年02月      | 尼崎芸術文化協会              | 折帖。万葉集より三十二首を纏めたもの。  |
| 4. 全国大学書道学会展                    | 単           | 2013年10月      | 群馬大学                  | 『古今和歌集』より一首。   |
| 5. 千年前の日本の貴族の書の世界               | 単           | 2013年09月      | 個展<br>パリにて            | 平安時代の雅な書の世界を展開。<br>源氏物語の和歌を舞扇、帯、羽子板、掛け軸等々に表現。  |
| 6. 読売書法展                        | 単           | 2013年08月      | 読売新聞社                 | 卷子本。『源氏物語』所載の和歌より三十三首を全長4mに纏めたもの。  |
| 7. 尼崎秀作美術展                      | 単           | 2013年02月      | 尼崎芸術文化協会              | 折帖。『万葉集』所載の和歌より秋の和歌二十八首表現して纏めた。  |
| 8. 全国大学書道学会展                    | 単           | 2012年10月      | 京都教育大学                | 『古今和歌集』より 紀貫之の和歌一首   |
| 9. 読売書法展                        | 単           | 2012年08月      | 読売新聞社                 | 『よしの川』折帖 (古今和歌集より夏の和歌30首)  |
| 10. 日本書芸院四月展                    | 単           | 2012年04月      | 日本書芸院(社団法人)           | 『鶯』2×8尺 横額 鶯の歌3首表現(万葉集より)  |
| 11. 藤田朱雀書作展                     | 単           | 2012年03月      | 個展<br>暁雨館(四国中央市)      | 『正岡子規』・『小林一茶』暁雨館にゆかりのある人の句や和歌と『源氏物語』所載の和歌を表現して書の侘び、寂びと雅な華やかな世界を表現。   |
| 12. 尼崎秀作美術展                     |             | 2012年02月      |                       |  |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称  | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月  | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称  | 概要  |
|--|---------|--|--|---|
| <b>4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績</b>  |         |  |  |   |
| 13. 尼崎書人会展<br>14. 読売書法展<br>15. 日本書芸院四月展<br>16. 尼崎秀作美術展<br>17. 全国大学書道学会書道展<br>18. 尼崎書人会展<br>19. 読売書法展<br>20. 生活美術の書展<br>21. 日本書芸院四月展<br>22. 尼崎秀作美術展<br>23. 良寛と貞心尼の相聞歌を書く<br>24. 一東書道会全国展<br>25. 日展<br>26. 全国大学書道学会書道展<br>27. 尼崎書人会展<br>28. 読売書法展<br>29. 生活美術の書展<br>30. 兵庫県書道展 役員展<br>31. 日本書芸院四月展<br>32. 兵庫県書道展－評議員・委員展－<br>33. 尼崎秀作美術展<br>34. 『書の王朝絵巻』 源氏物語を書く<br>35. 一東書道会全国展<br>36. 日展<br>37. 全国大学書道学会書道展<br>38. 尼崎書人展<br>39. 読売書法展<br>40. 生活美術の書展<br>41. 日本書芸院4月展<br>42. 『源氏物語の世界を書く』<br>43. 兵庫県書道展－評議員・委員展－<br>44. 尼崎秀作美術展 | 単       | 2011年11月<br>2011年08月<br>2011年04月<br>2011年02月<br>2010年10月<br>2010年10月<br>2010年08月<br>2010年05月<br>2010年04月<br>2010年02月<br>2009年11月<br>2009年11月<br>2009年11月<br>2009年10月<br>2009年10月<br>2009年08月<br>2009年05月<br>2009年05月<br>2009年04月<br>2009年02月<br>2009年02月<br>2008年12月<br>2008年11月<br>2008年11月<br>2008年09月<br>2008年09月<br>2008年09月<br>2008年05月<br>2008年04月<br>2008年03月<br>2008年02月<br>2008年02月 | 個展<br>谷崎潤一郎記念館<br>個展<br>谷崎潤一郎記念館<br>個展<br>谷崎潤一郎記念館<br>個展<br>ギャラリーShima | 『希望』古今集の和歌、30首を25×17センチの料紙14枚に表現して折帖にまとめたものを発表。<br>『夕月』折帖<br>新古今和歌集より 33首<br>『梅が枝』 几帳<br>源氏物語「梅が枝」の巻より、和歌1首<br>『さを鹿』2尺×8尺 (額)<br>万葉集より 3首<br>『春の香』折帖<br>古今和歌集より 37首<br>良寛と貞心尼が贈りあった和歌、『蓮露』という相聞歌より選歌して額、軸作品を制作して発表。<br>『希望』3尺×8尺 額装<br>万葉集より3首<br>『雪』卷子<br>万葉集より32首<br>作品『あき』額<br>万葉集より<br>作品『初音』折帖<br>源氏物語 卷二十三「初音」抄<br>作品『時鳥』卷子仕立て 全長4メートル<br>古今和歌集 夏の部より 35首。<br>作品『和』古今和歌集より、春のうた2首を、訪問着に染料で書いた。<br>兵庫県書作家協会 創立60周年記念役員展<br>『明石』 額<br>源氏物語 卷十三 「明石」より1首<br>『若菜』 2尺×8尺 (額)<br>良寛歌 3首<br>『手毬』2尺×6尺の横額作品。<br>良寛の和歌1首。<br>「この宮の森の木下に子供らと手毬つきつつこの日くらしつ」<br>『春のうた』 2×6 額装<br>古今和歌集 春部より3首<br>源氏千年紀の締めくくりの12月に、源氏物語をテーマにして、源氏54帖から和歌を各帖1首選出して、額、軸、着物、帯、蛤で54組の貝合わせ、等々に制作した作品を発表した。<br>『実り』 額装 3尺×8尺作品<br>万葉集より 和歌2首<br>『夢』卷子<br>万葉集より30首<br>作品『童』 額<br>良寛歌<br>作品「初雁」折帖。<br>万葉集より、36首。<br>作品『恋』卷子。<br>新古今集より40首。<br>作品『たのしみ』ガラスのプレートに制作。(ガラス40cm×40cm)<br>与謝野晶子の句を1首。<br>作品「たび」 2×8尺 額装。<br>山家集より 5首。<br>一書の王朝絵巻—<br>源氏物語五十四帖の各帖より1首抜粋して54首の和歌を着物・帯・舞扇・卷子・折帖・貝合わせetc.の作品を発表。<br>『夢』 2×6尺 額装<br>万葉集から3首創作<br>作品「雅」折帖。 |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称                     | 単著・<br>共著書別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所、発表雑誌等<br>又は学会等の名称 | 概要   |
|---------------------------------|-------------|---------------|-----------------------|--|
| <b>4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績</b> |             |               |                       |  |
| 45. 一東書道会全国展                    |             | 2007年11月      |                       | 源氏物語より22首抜粋。   |
| 46. 日展                          |             | 2007年11月      |                       | 作品「実り」3×8尺 額装。<br>万葉集より5首抜粋。   |
| 47. 全国大学書道学会                    |             | 2007年11月      |                       | 作品「こひ」 卷子仕立。<br>万葉集より 35首抜粋。   |
| 48. 尼崎書人展                       |             | 2007年10月      |                       | 作品「和」半切 額装。<br>与謝野晶子の和歌より。   |
| 49. 読売書法展 俊英賞                   |             | 2007年08月      |                       | 作品「もみぢ」 卷子仕立て。<br>万葉集より38首抜粋。  |
| 50. 日本の書展                       |             | 2007年06月      |                       | 『若菜』 2首 額装<br>源氏物語「若菜」の巻より   |
| 51. 生活美術の書展                     |             | 2007年05月      |                       | 作品『梅枝』（几帳）に仕立て発表。<br>源氏物語の「梅が枝」の巻より1首抜粋。   |
| 52. 日本書芸院 四月展                   |             | 2007年04月      |                       | 作品「桜花」（2尺×8尺）額装 発表<br>古今和歌集より4首抜粋  |
| 53. 尼崎秀作美術展                     |             | 2007年02月      |                       | 『桐壺』 2尺×6尺 額装<br><br>源氏物語より  |
| 54. 兵庫県書道展－評議員・委員展－             |             | 2006年11月      |                       | 『志賀の唐崎』<br>万葉集より2首<br>2尺×3尺（60cm×180cm） 額装   |
| 55. 日展 入選                       |             | 2006年11月      |                       | 『空』（くう）<br>古今和歌集 35首 卷子  |
| 56. 一東書道会全国書道展                  |             | 2006年11月      |                       | 『旅』<br>古今和歌集より3首<br>3尺×8尺（90cm×240cm） 額装   |
| 57. 尼崎書人会展                      |             | 2006年10月      |                       | 『希望』<br>万葉集より30首 折帖  |
| 58. 全国大学書道学会                    |             | 2006年10月      |                       | 『ゆめ』<br>半切 軸装  |
| 59. 韓国光州ビエンナーレ ー芸術の祭典ー          |             | 2006年09月      |                       | 『かな書之美』をテーマに兵庫県書作家の仮名作家、一東書道会を中心に代表作家展を開催した。<br><br>『さくら』<br>古今和歌集より 30首 折帖                        |
| 60. 読売書法展 読売新聞社賞                |             | 2006年08月      |                       | 『こころ』<br>新古今集より36首 卷子  |
| 61. 第5回 書法文化書法教育国際会議            |             | 2006年07月      |                       | 『ほととぎす』<br>半切 軸装<br><br>2年に1回行われている書法国際会議である。本年、安田女子大学にて、日本で初めて開催された。次回は台湾大学が開催校である。作品展の部では、上記を出品。 |
| 62. 生活美術の書展                     |             | 2006年05月      |                       | 『悠々』<br><br>風呂先屏風<br>万葉集より 5首  |
| 63. 日本書芸院 四月展                   |             | 2006年04月      |                       | 『山桜花』<br>古今和歌集より 3首 2尺×3尺 額装   |
| 64. 日本の書展                       |             | 2006年03月      |                       | 『梅の花』<br>万葉集より 3首 2尺×6尺 額装   |
| 65. 一東書道会代表作家展                  |             | 2006年03月      |                       | 『ふるさと』<br>「いづこより春は来しぞとたづぬれば こたへるはなに<br>うぐひすのなく」 良寛のうた 1首   |
| 66. 尼崎秀作美術展                     |             | 2006年02月      |                       | 額装<br>『若菜』<br>良寛歌集より 3首<br>2尺×6尺 額装  |
| 67. 一東書道会全国書道展                  |             | 2005年12月      |                       | 『恋のうた』<br>新古今集より 3首<br>60 180（2尺 6尺） 額装  |
| 68. 尼崎書人会展                      |             | 2005年11月      |                       | 『万葉のうた』<br>万葉集より 3首 2尺×6尺 額装   |
| 69. 兵庫県書道展－評議員・委員展－             |             | 2005年11月      |                       | 『夕景』   |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称                     | 単著・<br>共著書別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所、発表雑誌等<br>又は学会等の名称 | 概要   |
|---------------------------------|-------------|---------------|-----------------------|--|
| <b>4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績</b> |             |               |                       |  |
| 70. 社団法人 日展 入選                  |             | 2005年11月      |                       | 古今和歌集より 3首<br>(2尺 6尺) 作品 額装                            |
| 71. 全国大学書道学会                    |             | 2005年09月      |                       | 『悠』<br>山家集より 32首 折帖                                    |
| 72. 読売書法展                       |             | 2005年08月      |                       | 『やまびこ』<br>半切 1/2 軸装                                    |
| 73. 生活美術の書展                     |             | 2005年05月      |                       | 『みやび』<br>古今和歌集より 33首<br>折帖                             |
| 74. 日本書芸院                       |             | 2005年04月      |                       | 『はる』<br>与謝野晶子の和歌を5首<br>料紙箱 (50cm×70×40)<br>(たて×たかさ×奥行) |
| 75. 日本の書展                       |             | 2005年03月      |                       | 『西行のうた』<br>3首 2尺×6尺 額装                                 |
| 76. 一東書道会代表作家展                  |             | 2005年03月      |                       | 『こころ』<br>古今和歌集より 2首 額装                                 |
| 77. 尼崎秀作美術展                     |             | 2005年02月      |                       | 『愛』<br>万葉集より 1首 額装                                     |
| 78. 尼崎書人会展                      |             | 2004年12月      |                       | 『み吉野の』<br>古今和歌集より 2首 2尺×6尺 額装                          |
| 79. 一東書道会全国書道展                  |             | 2004年12月      |                       | 『草 枕』<br>良寛の和歌より 3首 2尺×6尺 額装                           |
| 80. 兵庫県書道展                      |             | 2004年11月      |                       | 『もみぢ』<br>万葉集より 2首 3尺×8尺 額装                             |
| 81. 日展 入選                       |             | 2004年11月      |                       | 『山 里』<br>山家集より 3首 2尺×6尺 額装                             |
| 82. 全国大学書道学会                    |             | 2004年10月      |                       | 『華』<br>源氏物語中の和歌 30首<br>折帖 仕立て                          |
| 83. 読売書法展                       |             | 2004年08月      |                       | 『鳴 戸』<br>半切 1/2 軸装                                     |
| 84. 生活美術の書展                     |             | 2004年05月      |                       | 『緑陰』<br>古今和歌集より 32首<br>折帖仕立て                           |
| 85. 日本書芸院 四月展                   |             | 2004年04月      |                       | 『四季』<br>季節の和歌4首 新古今集より<br>衝立 仕上げ                       |
| 86. 日本の書展                       |             | 2004年03月      |                       | 『春』<br>良寛の和歌 3首 (2尺 × 3尺) 額装                           |
| 87. 一東書道会代表作家展                  |             | 2004年03月      |                       | 『慈愛』<br>良寛歌集より 5首<br>2尺×6尺 額装                          |
| 88. 尼崎秀作美術展                     |             | 2004年02月      |                       | 『扇』<br>万葉集より 1首 額装                                     |
| 89. 一東書道会全国書道展                  |             | 2003年12月      |                       | 『あけぼの』<br>枕の草子より<br>2尺×8尺 額装                           |
| 90. 尼崎書人会展                      |             | 2003年11月      |                       | 『情 (こころ)』<br>良寛歌集より 3首<br>3×8尺 額装                      |
| 91. 兵庫県書道展                      |             | 2003年11月      |                       | 『もみぢ』<br>良寛歌集より 2首<br>2×6尺 額装                          |
| 92. 日展                          |             | 2003年11月      |                       | 『大 空』<br>良寛歌集より3首<br>2尺×6尺 額装                          |
| 93. 全国大学書道学会                    |             | 2003年10月      |                       | 『はるかなる』<br>新古今和歌集より 32首 折帖                             |
| 94. 読売書法展                       |             | 2003年08月      |                       | 『 秋 』<br>与謝野晶子の歌を 1首 軸装                                |
| 95. 生活美術の書展                     |             | 2003年05月      |                       | 『をみなえし』<br>古今和歌集より 30首 折帖仕立て                           |
| 96. 日本書芸院 四月展                   |             | 2003年04月      |                       | 『天離る』<br>万葉集より 8首<br>隅立て屏風に仕立てる                        |
|                                 |             |               |                       | 『行く春』  |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称  | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月  | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称  | 概要  |
|--|---------|--|--|---|
| <b>4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績</b>  |         |  |  |   |
| 97. 日本の書展<br>98. 一東書道会 代表作家展<br>99. 尼崎秀作美術展<br>100. 一東書道会全国展<br>101. 全国大学書道学会<br>102. 兵庫県書道展 一評議員・委員展<br>103. 日展 入選 『芳和』<br>104. 尼崎書人会展<br>105. 読売書法展<br>106. 生活美術の書展<br>107. 日本書芸院 四月展<br>108. 社団法人 日本書芸院二月展、日本書芸院大賞<br>109. 社団法人、日展、入選<br>110. 社団法人 日本書芸院二月展、日本書芸院大賞<br>111. ゆめ（帖）<br>112. 希望（帖）<br>113. 良寛歌（額装）<br>114. 古今和歌集抄（額）<br>115. ことほぎのうた（額）作品発表（日本書芸院二月展）<br>116. 恵方（額）作品発表（尼崎芸術文化協会展）<br>117. もみぢ（帖）作品発表（全国一東書道会展）<br>118. 年の始（額）作品発表（尼崎書人会展）<br>119. 賀のうた（額）作品発表（兵庫県書作家協会役員展）<br>120. 古今和歌集夏歌抄（帖）作品発表（社団法人日展）<br>121. ほととぎす（帖）作品発表（読売書法展）<br>122. 良寛歌（軸）作品発表（一東書道会生活美術展）<br>123. 梅（額）作品発表（日本書芸院二月展）<br>124. 鶴亀（額）作品発表（尼崎芸術文化協会展）<br>125. 古今和歌集冬歌抄（折帖）作品発表（全国一東書道会展）<br>126. 春のおとづれ（軸）作品発表（兵庫県書作家協会役員展）<br>127. 春のころ（額）作品発表（尼崎書人会展）<br>128. 吉野川（折帖）作品発表（社団法人日展） |         | 2003年03月<br>2003年03月<br>2003年02月<br>2002年11月<br>2002年11月<br>2002年11月<br>2002年11月<br>2002年11月<br>2002年10月<br>2002年08月<br>2002年05月<br>2002年04月<br>2001年02月<br>2000年11月<br>2000年02月<br>1999年11月<br>1999年08月<br>1999年05月<br>1999年02月<br>1998年02月<br>1998年02月<br>1997年12月<br>1997年12月<br>1997年12月<br>1997年11月<br>1997年08月<br>1997年05月<br>1997年02月<br>1997年02月<br>1996年12月<br>1996年12月<br>1996年12月<br>1996年11月 | 万葉集より 3首<br>2尺×8尺 額装<br>『桐壺』 額<br>源氏物語 「桐壺」の巻きより 1首<br>『空蟬』 茶掛<br>源氏物語「空蟬」の巻きより 1首<br>『うぐひす』 卷子<br>西本願寺36人集（伊勢集）より 30首<br>『秋の夕暮れ』 額装 2尺×8尺<br>万葉集より5首<br>『ひかり』<br>山家集より 1首<br>半切 軸装<br>『鹿のこえ』<br>万葉集より 3首<br>2尺×6尺 額装<br>『芳和』折帖<br>古今和歌集より28首<br>『花』 2尺×6尺 額装<br>古今和歌集より3首<br>『十五夜』卷子<br>万葉集より 三十首<br>『さくら』<br>新古今和歌集より 2首<br>暖簾 に表現（暖簾に書く）<br>『いにしへの』<br>万葉集より 3首<br>2尺×8尺 額装 | “日展”於東京都美術館 社団法人日展<br>“読売書法展”於京都市美術館 読売新聞社<br>“兵庫県書作家協会50周年夢書展”於神戸大丸 兵庫県書作家協会<br>“日本書芸院二月展”於OMMビル 社団法人日本書芸院 日本書芸院大賞受賞 |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称                      | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要   |
|----------------------------------|---------|-----------|-------------------|--|
| <b>4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績</b>  |         |           |                   |  |
| 129. 古今和歌集夏歌抄（折帖）作品発表（読売書法展）     |         | 1996年08月  |                   |  |
| 130. 方丈記抄（横額）他4点作品発表（菁莪展）        |         | 1996年08月  |                   |  |
| 131. 百人一首（卷子本）にて作品発表（一東書道会生活美術展） |         | 1996年05月  |                   |  |
| 132. 『安倍仲麿のうた』作品発表               |         | 1996年02月  |                   |  |
| 133. 『唐国のうた』作品発表                 |         | 1995年12月  |                   |  |
| 134. 『明けの春』作品発表                  |         | 1995年11月  |                   |  |
| 135. 『旅人』作品発表                    |         | 1995年08月  |                   |  |
| 136. 日本書芸院四月展 特別賞                |         | 1995年03月  |                   | 山家集より（1995年3月28日～4月1日）   |
| 137. 読売書法展特別賞                    |         | 1994年08月  |                   | 古今和歌集より祝の歌を  |
| 138. 兵庫県書道展                      |         | 1993年03月  |                   | 古今集より 春の和歌12首 2尺×1尺（横額）特別賞   |
| 139. 書芸院四月展                      |         | 1993年03月  |                   | 山家集より 1尺×12尺（卷子）特別賞  |
| 140. 一東書道会展                      |         | 1992年12月  |                   | 古今集より冬の和歌10首 2尺×6尺（横額）奨励賞  |
| 141. 日本美術展覧会展                    |         | 1992年11月  |                   | 古今集より秋の和歌18首 2尺×7尺（横額）   |
| 142. 読売書道展                       |         | 1992年08月  |                   | 古今和歌集より15首（夏の和歌） 2尺×6尺（横額）秀逸賞（1992年8月20日～28日）  |
| 143. 良寛歌 夏歌1首                    |         | 1992年05月  |                   | 一東書道会展 縦2尺×1尺  |
| 144. 良寛歌 春歌1首                    |         | 1992年04月  |                   | 日本書芸院4月展 横2尺×1尺  |
| 145. 良寛歌 8首                      |         | 1992年03月  |                   | 兵庫県書道展 横2尺×6尺  |
| 146. 古今和歌集より 30首                 |         | 1991年12月  |                   | 一東書道会展 横2尺×6尺  |
| 147. 古今和歌集 秋歌                    |         | 1991年11月  |                   | 日展 横2尺×6尺  |
| 148. 古古今和歌集 序抄                   |         | 1991年08月  |                   | 読売書道展 横3尺×6尺   |
| 149. 良寛と手毬と書                     |         | 1991年08月  |                   | 滴水 36号 良寛は子供達と遊ばずにはいられなかった時代背景。今日遊ぶ子供は明日売られていくやも知れぬ……。過酷な田沼時代。度重なる大地震、風水害、早ばつという大自然の裏切り、信濃川の氾濫に泣き地を這いまわった農民、漁民達、その子供達を忘れてはならない。借金と上納に苦しむどん底暮らしの貧農の子供娘達の身売りはさげられない実情、群馬県の大通寺には越後からの飯盛女たちが葬られている。良寛は、権力を体制を世俗を矛盾を貧困を差別をしかと嗅ぎとり、子供と戯れずにはいられなかった、その心情が書風にも表現されるのである。 |
| 150. 新古今和歌集 10首                  |         | 1991年04月  |                   | 一東書道会展 縦2尺×6尺  |
| 151. 良寛歌（月と兎）全                   |         | 1991年03月  |                   | 兵庫県書道展 横2尺×6尺  |
| 152. 良寛歌より 3首                    |         | 1990年12月  |                   | 一東書道会展 横2尺×6尺  |
| 153. 良寛歌（手毬） 2首                  |         | 1990年11月  |                   | 日展 横2尺×6尺  |
| 154. 新古今集より 3首                   |         | 1990年08月  |                   | 読売書法展 横2尺×6尺   |
| 155. 古今集より 1首                    |         | 1990年05月  |                   | 一東書道会展 横2尺×6尺  |
| 156. 万葉集より 15首                   |         | 1990年04月  |                   | 日本書芸院四月展 横2尺×6尺  |
| 157. 万葉集より 10首                   |         | 1990年03月  |                   | 兵庫県書道展 横2尺×6尺  |
| 158. 良寛冬歌より 八首                   |         | 1989年12月  |                   | 一東書道会展 横2尺×6尺  |
| 159. 良寛夏歌より 五首                   |         | 1989年08月  |                   | 読売書法展 横2尺×6尺   |
| 160. 良寛歌より 春歌                    |         | 1989年04月  |                   | 日本書芸院四月展 縦2尺×6尺  |
| 161. 古今和歌集 20首                   |         | 1989年03月  |                   | 兵庫県書道展 横2尺×6尺  |
| 162. 方丈記より                       |         | 1988年12月  |                   | 一東書道会展（横）1尺×10尺一帖  |
| 163. 良寛つれづれ                      |         | 1988年11月  |                   | 良寛（季刊誌年二回）第14号 特集 ——教育者からみた良寛—— 良寛の墨蹟、書簡等より教訓をうける作品等例にあげ良寛の姿をさぐっていく。   |
| 164. 良寛歌 一首                      |         | 1988年10月  |                   | 良寛生誕230周年顕章記念『「良寛・こころの書」現代書象墨聚』に作品揮毫及び解説   |
| 165. 良寛歌より 三首                    |         | 1988年08月  |                   | 読売書法展 横2尺×6尺   |
| 166. 山家集より 三首                    |         | 1988年03月  |                   | 兵庫県書道展 横2尺×6尺  |
| 167. 社団法人 日展 入選                  |         |           |                   | 2002.11.2～11.24  |
|                                  |         |           |                   | 『芳和』古今和歌集から35首折帖仕上げ  |
| <b>5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等</b>  |         |           |                   |  |

